


## Model XA04 XA04T XA05 XA06 取扱説明書

このたびは、XAシリーズ・オーディオラックをお買い上げいただきましてありがとうございます。  
ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。  
お読みになったあとは大切に保存してください。


### 1. 安全上のご注意


お使いになる人や他人への危害、物的な損害を未然に防ぐため、必ずお守り頂きたい事項を説明します。  
表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。


 **警告** 人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。

 **注意** 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。


お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。


 人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。

 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

### 警告

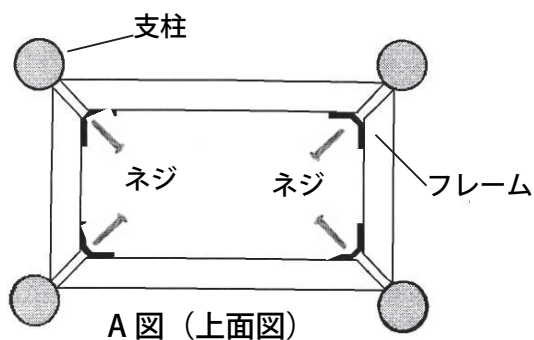
-  分解・改造や修理は絶対しないでください。変形や破損、転倒などを引き起こす原因になります。
- 本製品の組み立て時は、小さなお子様やペットが近づかないよう注意して下さい。
- 取り付けは、製品重量に耐える場所で、本取扱説明書に従って設置して下さい。

-  この製品は非防水です。浴室や屋外のなどの湿気・水気の多い場所での使用はできません。
- 床に傾斜や落差のある不安定な場所では使用しないで下さい。
- 設置の際は本体が水平になるように調整して下さい。
- 直射日光やストーブなどの熱が直接当たる場所や湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けて下さい。
- 乱暴な取り扱いや用途以外の使用はしないで下さい。
- 商品の上に乗ったり、腰掛けたりしないで下さい。小さなお子様の遊び道具の代わりに使ったりしないで下さい。
- 天板や棚板からはみ出して機器を置かないで下さい。
- 使用中にガタツキが出てきたら、各部のネジを締め直して下さい。
- アンプを収納する場合、上部に 2cm 程度の間隙を取るようにして下さい。又重い物は下段に置いて下さい。
- 天板や棚板の上に熱いコーヒカップやポットを置かないで下さい。
- キャスターやプラスチック脚をご使用時はそれらの破損を防止するために、ラックの移動時は、出来るだけゆっくり、また、下の方持ち上げるようにして移動して下さい。特に過度に荷重を掛けているときは、一層慎重な移動をお願いします。

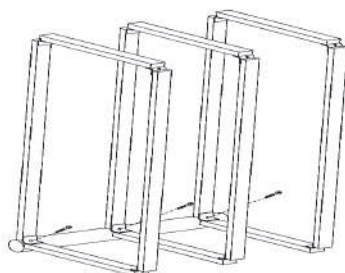
## 2 XA04, XA04T, XA05, XA06 組立方法

ここからの組立方法は、XA04について説明しています。XA04TやXA05やXA06も同様の手順で組み立てを進めて下さい。部品表や外観図は4ページを参照して下さい。

- (1) 4本の支柱を(A)図のようにフレームに付属の連結ネジで取り付けて下さい。組み立て作業を容易に進めるため、最初に1番目の支柱に全てのフレームを取り付けてから、2番目、3番目、4番目と順番に組み立て下さい。
- (2) この時、ネジはきっちり固定させますが、あまりきつく締め付けて、支柱を変形させないように注意して下さい。



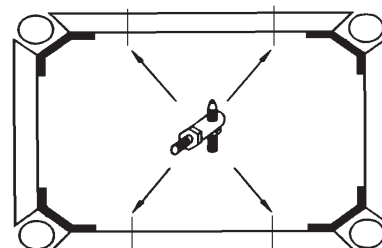
A 図を斜め方向から見た図



B 図

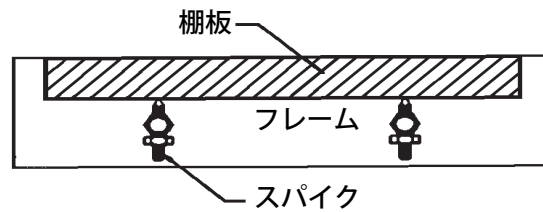
- (5) 次に棚支持用スパイク (キット) を右の C 図の用の各々のフレームに4ヶずつ取り付けます。スパイクを右写真の様に上に立てた状態で固定できるよう手でナット部分も含め、調整しながら締めてください。その後スパナで締めてください。その際、スパナを平行にナットにあてがい、締めすぎにご注意ください。

棚支持用スパイク (キット)



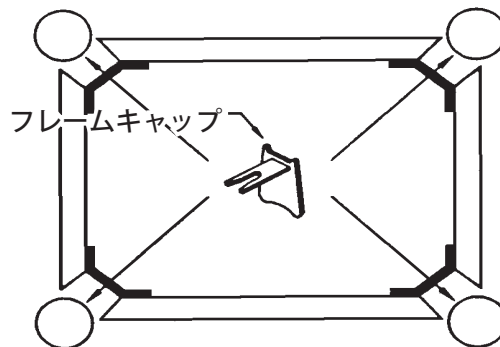
C 図

- (6) 全てのスパイク（キット）の取り付けが完了すれば、その上に棚を取り付け、がたつきが出ないようにスパイク部分の飛び出しを調整してください。スパイク（キット）と棚板との関係を正面から見ると下図 D の様になります。




D 図

- (7) コーナーのフレームキャップの装着場所は、E 図のようにフレームの 4 隅に装着して下さい。装着できない場合はフレームを固定する前にフレームを幾分か下に押しつけてネジで固定して下さい。これによりフレーム全体が幾分か下側に固定され、フレームの上面から連結ネジまでの距離が短縮され、プラスチックの足が連結ネジに十分届き、挟み込みが可能になります。



E 図

- (8) ラックに伝わる不要振動の排除の為、スパイク（支柱用）を同梱しています。このスパイクを F 図の様に各支柱に取り付けます。スパイクは、設置面を考慮し、各支柱ごとにながたつきの無い様、ナット部分を含め微調整してください。スパナで締める場合は、締めすぎにご注意ください。

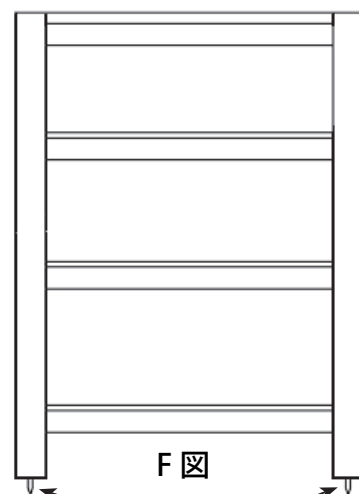
**注意事項**  スパイクやフレームスパイクの位置調整をしてナットで締める場合、ほんの少しだけ（角度にして 1～2 度程度）付属のスパナで回して軽く固定してください。ナットを力を入れて回しすぎると、ネジ金具が損傷してスパイクが効かなくなる可能性があります。

以上の作業で組み立ては全て完了です。

G 図




スパイクを下から見た図



F 図

この場所にスパイクを取り付ける

**注意事項**  XA シリーズのラックは大変重いので、怪我をしないよう十分注意して下さい。又、各部品にキズを付けないように慎重に作業を進めて下さい。

組み立て作業は、お子様やペットなどの行き来する場所は避け、周囲に邪魔になるものがない所を選んで行って下さい。

## 5 部品表

組み立てを始める前に、次の部品名と現物の形状を確認して下さい。

部 品 名	数 量		
	XA04/XA04T	XA05	XA06
① 支柱	4	4	4
② フレーム	4	5	6
③ 棚板	4	5	6
④ スパイク	4	4	4
⑤ スパイク受け	4	4	4
⑥ Sound Magic 銘板	1	1	1
⑦ 支柱、フレーム連結ネジ	16	20	24
⑧ 棚支持用スパイク (キット)	16	20	24
⑨ フレームキャップ	16	20	24
⑩ スパナ	1	1	1
⑪ 六角レンチ	1	1	1

## 6 各部名称

耐荷重：【スパイク使用時の最大耐荷重の合計】80kgまでとする。



XA04



XA04T



XA05

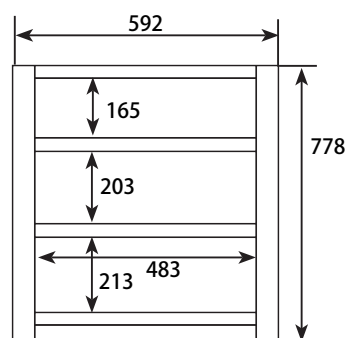


XA06

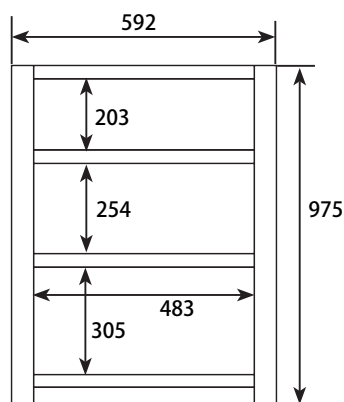
## 7 主要寸法

XA05 は棚間隔が下から、215mm,205mm,160mm,160mm ,全高975mmです。その他の寸法は他のモデルと同じです。

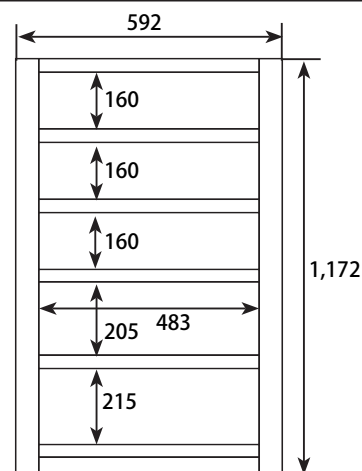
天板の奥行はすべて395mmです。



XA04



XA04T



XA06

Sound Magic 製造・発売元

NETWORK JAPAN

お問い合わせ・ご購入は、弊社正規販売店又は弊社営業窓口へ  
〒557-0045 大阪市西成区玉出西2-16-3

ネットワークジャパン株式会社 TEL 06-6105-0707 FAX 06-6105-0708

<https://www.network-jpn.com> E-mail : [info@network-jpn.com](mailto:info@network-jpn.com)